

奈良県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	奈良市	4,625,047	EPN 4,230,600	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 266,000	カドミウム及びその化合物 52,160
2	大和郡山 市	838,000	マンガン及びその化合物 702,000	亜鉛の水溶性化合物 122,117	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 9,930
3	吉野郡天 川村	500,616	EPN 495,000	マンガン及びその化合物 1,950	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 1,875
4	北葛城郡 広陵町	261,888	マンガン及びその化合物 187,200	亜鉛の水溶性化合物 72,600	ほう素化合物 2,088